

平成24年度大阪府学力・学習状況調査
柏原市における結果の概要について

調査の概要

1. 調査日 平成24年6月12日(火)
 2. 調査対象 小学校6年生(690名)
 中学校3年生(524名)
 3. 調査内容 小学校6年生 国語AとB・算数AとB・
 質問紙調査
 中学校3年生 国語AとB・数学AとB・
 英語・質問紙調査
 問題A 主として知識に関する問題
 問題B 主として活用に関する問題
 質問紙調査 学習意欲、学習方法、学習環境、生活
 の諸側面等について設問に選択式で
 答える問題

調査結果の公表

・この調査から測定できるのは学力の特定の一部分で、学校における 教育活動の一側面に過ぎません。
 ・他校との優劣の比較が目的ではありません。柏原市全体の児童生徒の現状を十分に把握して、今後の教育施策、教育実践に反映させ、「生きる力」を育むことに活用します。
 ・知育、徳育、体育を含めた広い意味で学力向上に役立てることを目的として、公表にあたっては、学校の名を明らかにしません。

各教科別の調査結果の概要(%は平均正答率)

小学校国語A	
本市	大阪府(公立)
75.1%	73.1%

「書くこと」「書く能力」「読むこと」「読む能力」に課題が見られます。

小学校国語B	
本市	大阪府(公立)
65.7%	65.5%

「書くこと」「書く能力」「読むこと」「読む能力」に課題が見られます。

小学校算数A	
本市	大阪府(公立)
63.7%	63.6%

昨年度に比べ「図形」に改善が見られますが、「量と測定」「数量関係」に課題が見られます。

小学校算数B	
本市	大阪府(公立)
42.7%	42.9%

「数と計算」「数学的な考え方」について課題が見られる他、昨年同様「記述式」にも課題が見られます。

中学校国語A	
本市	大阪府(公立)
66.8%	65.1%

昨年度に比べ「国語への関心・意欲・態度」が向上していますが、依然「書くこと」「書く能力」に課題が見られます。

中学校国語B	
本市	大阪府(公立)
51.3%	47.3%

「短答式」に課題が見られます。

中学校数学A	
本市	大阪府(公立)
64.8%	65.5%

昨年同様「図形」に課題が見られます。

中学校数学B	
本市	大阪府(公立)
39.0%	40.4%

「記述式」「数と式」に課題が見られます。

中学校英語	
本市	大阪府(公立)
47.0%	48.7%

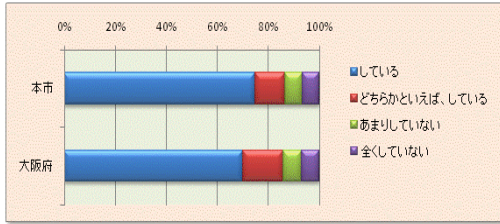
「記述式」「表現の能力」「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」に課題が見られます。

生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果から

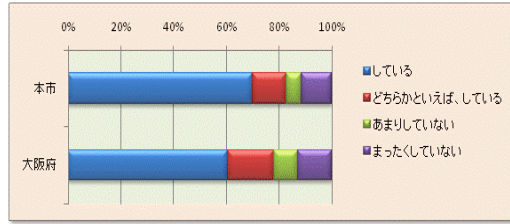
○基本的な生活習慣にかかわって

「学校に持って行くものを、前日か、その日の朝に確かめていますか」

小学生



中学生

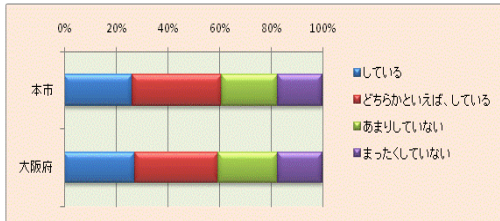


昨年度より学校に持って行くものを確かめている児童生徒の割合が高まり、大阪府平均より上回っている。

○学習習慣、意欲、関心、態度等にかかわって

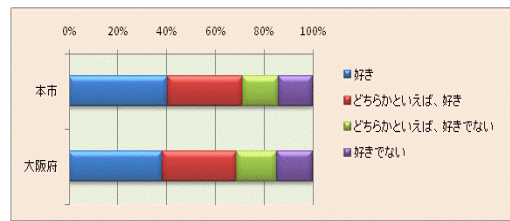
「家で計画を立てて勉強していますか」

小学生



「読書は好きですか」

中学生



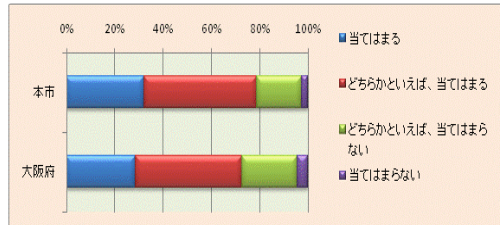
計画的に学習している児童が昨年度より増え、大阪府平均並みに。

読書好きの生徒の割合が大阪府平均より上回っている。

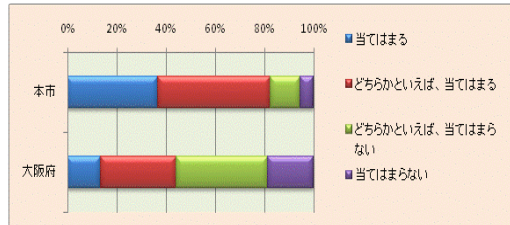
○本市の特徴的なものから

「普段の授業では、みんなと話し合う活動をよく行っている」

小学生



中学生

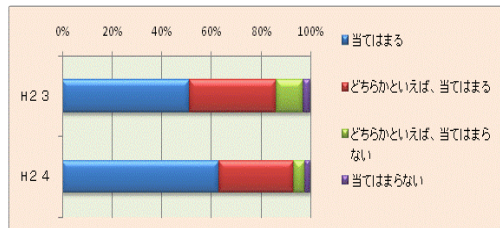


昨年度同様、話し合いを中心とした授業がすすめられており、特に中学校では、大阪府平均を大きく上回っている。

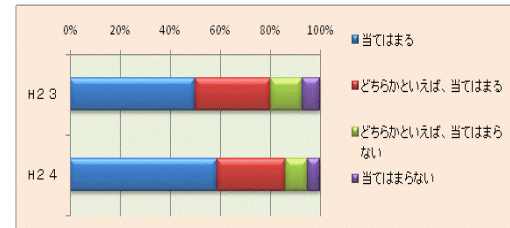
○平成23年度の結果から変化が認められた項目

「国語の調査で、解答を文章に書く問題について、最後まで解答を書こうと努力した」

小学生



中学生



粘り強く問題に取り組む児童生徒が増えている。